

G20観光大臣会合に向け高級実務者級会合を開催 シンポジウムで「持続可能な観光」について議論

倶知安町では10月25日(金)・26日(土)にG20観光大臣会合の開催が決定しています。それに先立ち、5月24日(金)には、10月の参加国による高級実務者級会合が、町内のゴルフ場の施設などで開催され、関係者ら約60名が出席しました。

歓迎レセプション
会合前日の5月23日(木)、参加者への歓迎行事として、町内宿泊施設内のレストランを会場にして歓迎レセプション(主催:G20観光大臣会合実行委員会(会長:鈴木直道知事))が開かれました。

レセプション参加者は、くっちゃん羊蹄太鼓保存会鼓流Jrの太鼓の演奏によるお出迎えで会場入りし、(有)二世古酒造の大吟醸の他、倶知安産のじゃがいもやアスパラなど地元食材を使用した料理などを味わいながら、参加者同士、親交を深めました。

高級実務者級会合
翌24日(金)の高級実務者級会合では、会場入り口などに倶知安農業高校提供の花が飾られ、会合の冒頭の様子を倶知安高校の生徒8名が見学するなど、倶知安町で初と

なる国際会議の開催に地元高校生らも大いに関わりを持つこととなりました。

国際シンポジウム
同日午後からは『持続可能な観光による地方創生国際シンポジウム』が町文化福祉センターで開催され、会合の出席者など約600名が参加しました。

開会のあいさつで文字町長は、「地域に暮らす住民が誇りに思えるリゾート地を育むことが『持続可能な観光の実現』につながる」と話し、その後のパネルディスカッションでは(株)ニセコアドベントチャーセクター代表取締役のロス・フィンドレー氏らをパネリストに迎え、地域の自然や文化を生かした観光地域づくりについて、『任んでよし、訪れてよしの地域づくり』の観点から、具体的な取り組みについて議論が行われました。

町ではさまざまなおもてなしを
この会合の開催に際し、倶知安町G20観光大臣会合推進町民会議(会長:文字一志町長)は地元特産品のお土産や、会合休憩時のお

菓子の提供など、積極的に地元産品のPR活動を行いました。また、会合出席者の移動経路にあたる倶知安農業高校では、正門前に生徒がデザインした歓迎看板と花壇の設置をしたり、シンポジウム会場前での雪だるまによるお出迎え(製作:くっちゃん21雪だるまの会)をしたりと、町をあげてさまざまなおもてなしを行いました。



1 会合出席者による記念撮影。倶知安農業高校提供の鉢植えとともに / 2 シンポジウムでのパネルディスカッション / 3 レセプションでは文字町長が英語で乾杯の発声を / 4 シンポジウム会場前で2体の雪だるまがお出迎え / 5 高級実務者級会合を見学する倶知安高校の生徒たち(左) / 6 倶知安農業高校に設置された看板と花壇

おみせにカフェに酒造り 倶知安農高が行う地域に密着した取り組み

**農高生が日本酒造りに挑戦
外国人とともに酒米を植える**
倶知安農業高校が、(有)二世古酒造り関係機関と連携し、今年度から日本酒造りを始めました。この取り組みは、地域活性化に向けたもので、酒米栽培から日本酒のネーミングやラベルデザインまで、同校生徒が手掛けます。同校西村忠夫教諭は「生徒たちの斬新なアイデアと外国人が日本に求める『和』の融合で、素晴らしいものができれば」と話しています。

6月4日(火)には、その最初のステップとして同校2年生14名と外国人住民4名が協力して、田植えを行いました。



▲農高生らによる田植え(6月4日)

農高のおみせ・カフェが今年もオープン
農高生が育てた野菜や加工した肉などを取り扱う農高のおみせとカフェ『Aggie's(アギーズ)』が、

営業日	おみせ	カフェ
7月11日(木)	●	●
7月25日(木)	●	
8月8日(木)		●
8月22日(木)	●	●
8月29日(木)	●	●
9月12日(木)	●	
11月7日(木)	●	●
11月14日(木)	●	
12月19日(木)	●	

【営業時間】
カフェ: 12時30分~14時
おみせ: 16時~16時40分

倶知安農業高校 ☎ 22-1148

今年度も同校敷地内で営業します。6月10日(月)、店内では13日(木)のオープンに向けた準備が進められ、同校2・3年生がカフェの店員となつて、来店した1年生を相手に、接客の練習を行いました。



▲農高のカフェで接客する生徒(6月13日)

おみせ・カフェともにオープン初日となった6月13日(木)、店内は多くのお客さんでにぎわっており、生徒たちの「いらっしゃいませ!」という元気な声が響いていました。

令和3年春完成目指し 役場庁舎の建設が始まりました

新しい役場庁舎の建設工事が始まり、6月3日(月)に、建設予定地である現役場庁舎南側で、安全祈願祭を行いました。設計者や施工者らによる鍬入れの儀などを行った後、文字町長は、約50名の参加者に対し、「長期にわたる工事となるが、事故なく終わることができるよう祈っている」と話しました。

今後、現庁舎を利用しながら工事を進め、新庁舎は令和3年ゴールデンウィーク明けからの利用を予定しています。工事期間中は、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力を願います。



▲新役場庁舎外観イメージ ▲文字町長による鍬入れの儀

総務課庁舎建設準備室 ☎ 56-8000

みんなの手で町をきれいに クリーン作戦が行われました

4月から6月にかけて、町内各所において多くの町内会や団体、事業所などが清掃活動を行いました。今後も、団体などにおいて清掃活動を行う際は、住民環境課環境対策室へ届け出てください。回収用ゴミ袋をお渡しします。

ご協力ありがとうございました

- 全54団体・町内会
- 参加人数 2,705人 (大人2,300人 子ども405人)
- ごみ総重量 4,120kg



※6月12日現在
スポーツ少年団クレーン作戦に集まった子どもたち(5月11日)

住民環境課環境対策室 ☎ 56-8008

